◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

　岐阜大学協力会

　　　協力会通信（第117号：2024/11/7）

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

協力会通信は、岐阜大学協力会の会員の皆様でMailアドレスを登録された会員に配信させて頂いています。ぜひ、皆様の会社や団体の中に展開頂き、岐阜大学との産学官連携活動の活性化に有効活用頂ければ幸いに存じます。

なお、配信先の変更や中止をご希望の方は事務局にご連絡下さい。

(Mail：ccr-jimu@t.gifu-u.ac.jp)

**◯目次**

1. コラム「ひび是好日」Vol.34：知らなかった！
2. 数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム 第2回東海ブロック会議のご案内
3. 2025年度実践データサイエンティスト育成プログラム第1期・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレントプログラム履修生・課題募集合同説明会のご案内
4. 「ものづくりDX人材育成リスキリング研修」開催のご案内（再掲載）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**1.コラム「ひび是好日」Vol.34：知らなかった！**

先日、実家にある仏壇を買い替えて、私の住む大垣に移動しました。その際、宗派にもよるのでしょうが、お性根（しょうね）抜きとお性根入れという儀式が必要との事で、菩提寺のご住職に来ていただきお経をあげていただきました。

お経が終わり、その後休憩を兼ねて雑談をしていると、いつしか話はご住職が毎年出掛けているインドでの宗教事情に。仏教の祖・お釈迦様の生まれたインドですが、ヒンドゥー教徒の割合が多いことは知っていましたが、仏教徒は全人口の1％にも満たないとのこと。そして、仏教は紀元前13世紀ころに成立したヒンドゥー教から派生した新興宗教の1つとして考えられているとお聞きしました。日本ではあまり馴染みのないヒンドゥー教がこのような形で仏教に関係してくるとは驚きでした。

また私は、世界一穏健な宗教は仏教で、他と争うことをしない唯一無二の平和主義の宗教だとずっと思っていたのですが、実はそうでもなく、ネオブッディズム（新仏教運動）という一派があり、武闘派としての側面を持っており、現在の指導者は日本人だそうで、このことは仏教界の抱える問題の1つでもあるとのこと。

知っている方にしてみれば、何を今更といったような事かも知れませんが、私にとっては全てが驚きの新事実…という事で、今回は自分への備忘録という意味合いで書きました。

どのような宗教も、その根源は免れることの出来ない死、そして人知を超えた現象に対する恐れという単純明快な事から発生したにも関わらず、長い歴史の中で様々な教義が生まれ、反目しあうことも数知れず。その原点に立ち返れば争いごとも無くなるような気もするのですが、自らを守る知恵が発達してしまった人類にとっては無理な話なのかも知れません。

**2.数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム 第2回東海ブロック会議のご案内**

第2回東海ブロック会議では、今年度新たにMDASH認定を受けた3校（中京学院大学、日本赤十字豊田看護大学、静岡県立大学）に認定プログラムについてご講演いただきます。また、全ての認定校にポスター発表をお願いし、MDASH認定の取組や工夫について、個別の情報交換の場を提供します。さらにグループディスカッションのセッションを設け、いくつかの興味あるテーマをテーブル毎に設定し、ざっくばらんに情報交換していただく機会を設けました。

企業の皆様にも各大学がどのような数理・データサイエンス・AI教育を行っているのかを知る良い機会になると思います

日時：2024年11月25日（月）13:00～18:00

形式：対面（会場定員100名、第1部のみオンライン（Teams）配信あり）

会場：名古屋大学 坂田・平田ホール

　　　　　　 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Laz3PeZZkoj2QEA

主催：名古屋大学　数理・データ科学・人工知能教育研究センター

共催：数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム

　　　　　　 東海デジタル人材育成プラットフォーム

対象者：数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム東海ブロック会員校、教育機関、企業等

参 加 費：無料

イベント詳細: [www.mds.nagoya-u.ac.jp/platform-event/2024-11-25](http://www.mds.nagoya-u.ac.jp/platform-event/2024-11-25)

参加申込は以下お申込フォームからお願いいたします。

参加申込者にはTeamsの接続情報のお知らせをお送りします。（自動送信）

【お申込フォームURL】https://forms.gle/UBb67bv5mZhcFZE68

※会場参加申込期限：11月20日（水）、

オンライン参加申込期限：11月25日（月）正午

お問い合わせや参加申込後の変更等がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

mds-center@t.mail.nagoya-u.ac.jp

**3.2025年度実践データサイエンティスト育成プログラム第1期・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレントプログラム履修生・課題募集合同説明会のご案内**

■イベント案内Webサイト

https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/programs

■日時： 11月21日（木）17:00～19:00

\*説明会当日の様子は録画し、HPにて後日公開予定です。

■開催形態：オンライン（Microsoft Teams）

■対象者：名古屋大学大学院生、社会人

■参加申込：https://forms.gle/prUYz1FihoHGn7Hx6

お申し込みいただくと、参加用接続リンクが表示されます。

■プログラム概要：

超スマート社会のデータサイエンティストに必要な3要素（実世界データ知識、ツールの活用スキル、異分野との協業マインド）の育成を目的として、実践データサイエンティスト育成プログラム・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラムを開講する。

本プログラムでは、社会人・他大学・異分野の履修生とチームを組み、企業や自治体から提供される実データを用いた課題をグループワークで解決する「実世界データ演習」を実施する。また、実世界データ演習の取組に必要な能力を養うための講義科目を開講する。本プログラムの修了者には「修了証」を授与する。

■後援：岐阜大学協力会、中部経済連合会、名古屋大学協力会

■お問合せ先：名古屋大学　 数理・データ科学・人工知能教育研究センター

（10月1日より組織名が変更されました）

お問い合わせフォーム: https://forms.office.com/r/bdKVF2rFt5

**4.「ものづくりDX人材育成リスキリング研修」開催のご案内（再掲載）**

ものづくり産業の総合支援拠点「テクノプラザものづくり支援センター」では、ものづくりの現場等におけるDXを推進できる人材を育成する実践的な研修を開催します。受講枠にまだ若干の余裕がございますので、ぜひご参加ください。

【時期】12月３日（火）開講

【内容】

実践的なＤＸ人材を育成する3.5か月（集合研修2.5か月、企業実習1か月）の短期集中型の研修です。集合研修は、経済産業省のデジタルスキル標準「データサイエンティスト」をベースに、最新技術や企業ニーズを踏まえた実践的なカリキュラムを構成。加えて、ファクトリーサイエンティスト協会のFS研修も組み込んでおり、FSとしての活躍も期待できます。

【受講料】132,000円　※各種経費助成・賃金助成が受けられます

【申込】下記URLにて詳細をご確認いただき、11月22日（金）までに担当者までご連絡ください。

URL：https://www.technoplaza.pref.gifu.lg.jp/reskilling/for-business/

担当者：テクノプラザものづくり支援センター指定管理者

(株)ブイ・アール・テクノセンター（担当：櫻井）

住所：各務原市テクノプラザ１－１

電話：058-379-2211　FAX：058-379-2282

E-Mail:mono-kensyu@gifu-techno.jp

URL：https://www.technoplaza.pref.gifu.lg.jp/

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　岐阜大学への技術相談、共同研究等のご相談は下記にお気軽にご連絡下さい。

　 東海国立大学機構 岐阜大学

　 学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門

　 〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1

　 TEL：058-293-2025　FAX：058-293-2022

　 Mail：sangaku@t.gifu-u.ac.jp

　 HP ：https://ari.gifu-u.ac.jp/

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

岐阜大学協力会に対するご意見、感想、質問、情報等をお寄せ下さい。

　　岐阜大学協力会　事務局　日比・武藤

　　〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1　OKB岐阜大学プラザ301

　　（岐阜大学　学術研究・産学官連携推進本部内）

　　TEL：058-293-3187　FAX：058-293-2032

　　Mail：ccr-jimu@t.gifu-u.ac.jp

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆